

徒然想

かつて、今は辛くとも「きっと明日は今日より良くなる」と思えた時代がありました。現代は、明日に夢を持てる時代なのでしょう。凶悪犯罪が世間を震撼させ、政治経済的混乱で社会不安は増える一方です。平成の世も20年が経ちます。どうすれば社会に明るさを取り戻せるか解らないまま、潜在的な負の感情が蓄積されています。季節は梅雨。雲の向こうに隠れている明るい太陽が、希望の光となるためには何が必要なのでしょう。社会の健全度を計測できるセンサーは、地域や組織の中にある「未来への夢」かもしれません。設置場所は私たちの心の中です。そのデータを解析するためには、冷たいビールだって時には必要でしょう。「明日がある」ではなく「明日は良くなる」。そう信じて、弊社はお客様のお役に立てるよう邁進してまいります。

Technical Topics KRC技術情報

地震観測システム

5月に四川大地震、そしてこの6月には岩手・宮城内陸地震が発生し、中でも四川大地震は未曾有の大災害となりました。このような大災害を引き起こさないために、わが国では、緊急地震速報など様々な地震対策が進んでいます。

当社では、そのような対策のひとつとして地震観測システムの設置を行っています。設置場所・設置目的によって、システム構成は異なりますが、今回は港湾施設の岸壁に設置した事例をご紹介します。

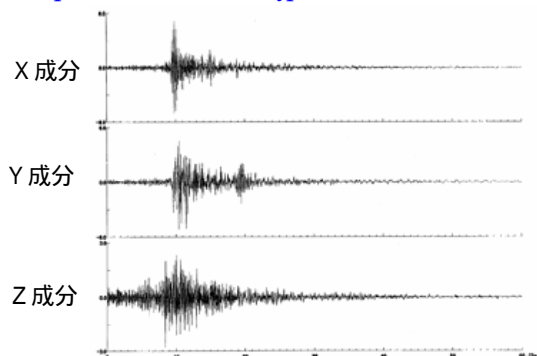
この事例では、微小地震時の地震動を観測し、その時の地盤挙動を解析することより、大地震時の地盤挙動を予測するために観測システムを設置しました。地震動を計測するセンサー(サーボ型速度計)、それらを記録する観測装置、GPSアンテナにより構成されています。センサーは、速度と加速度を同時に測定可能で、広帯域性(0.018Hz~100Hz)を有しているため、微小地震から強振動まで記録可能です。地震動を計測するため直接地面上に設置します。GPSアンテナは、電波で正確な時刻を受信するためのものです。

下図は、センサーにより観測した地震動の波形です。X(東西方向)、Y(南北方向)、Z(上下方向)の三成分で地盤の揺れを検出します。

今回、ご紹介した事例の他にも、ダムや河川、橋脚など用途に応じた観測システムを設置しております。お気軽にご相談下さい。

ホームページ版はこちら

[\[http://www.krcnet.co.jp/f_works045.htm\]](http://www.krcnet.co.jp/f_works045.htm)



地震動の波形



センサー(サーボ型速度計)



観測装置



観測小屋



GPSアンテナ

(株)計測リサーチコンサルタントへ問い合わせは、

電子メール: krc@krcnet.co.jp HP: <http://www.krcnet.co.jp/contact/contact.htm> で承っております。